



「大事なものは、最後まで猫の姿を見失わないこと。」

佐野美術館創立60周年・三島市制85周年 記念
隙あらば猫 町田尚子絵本原画展
2026.10.24[土]—12.20[日]

絵 本作家・画家の町田尚子(1968年、東京生まれ)が手がける絵本の中には、さまざまな猫が登場します。物語の主人公として、あるいは風景に溶け込むようにさりげなく存在する脇役として、猫たちが自由に絵本の中を動き回っています。本展のタイトル「隙あらば猫」は町田の座右の銘。「猫の後をついて行くようにして絵本を描」いてきたといいます。

猫の絵本をご紹介します。『ネコゾメ』が夜空に浮かぶ特別な一夜を描いた『ネコゾメのよる』(2016年)は、当時の飼い猫「白木」

が主人公です。手触りが感じられるような猫の毛並み、リアルな表情や仕草などには、町田の鋭い観察眼とともに、日頃から接する猫への慈しみが感じられます。

『ねこはるすばん』(2020年)では、留守番中の猫がみだしなみを整え、本屋に行き、お寿司を食べ…人間がいない間猫はどんなふうに通ずのか、町田の想像力とユーモアが躍動しています。

町田は学生の頃に『宝島』『ロビンソン・クルーソー』などの挿絵を手掛けたことで知られるN.C. ワイエスの展覧会を観て、本当にあったことのように感じる絵の説

得力に感動し、憧れました。情景を「見てきたかのように描きたい」という思いは、その後の町田の作品に表れています。さらに町田は「見えるもの」のみならず、音や空気、感触、人の気配など、「見えないもの」も意識して描きました。

「怪談えほん」シリーズの『いるのいないの』(作・京極夏彦、2012年)は、田舎の祖母の家で過ごすことになった男の子の話です。古い日本家屋は昼間でも薄暗く、しんとした空気が漂い、男の子は暗闇に誰かがいるような気がしてなりません。町田は実際の日本家屋を綿密に取材し、不気味な空気感、何

かが潜む気配を見事に描き出しました。

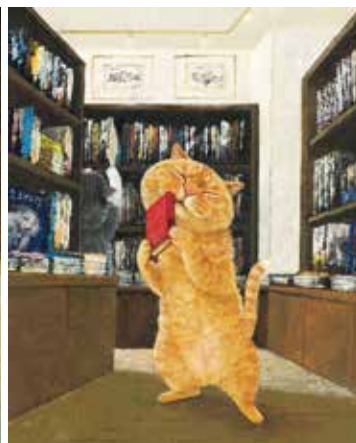
繊細なタッチと濃密な描写で見る人を魅了する町田尚子の世界。本展ではデビューから近作までの絵本原画をはじめ、絵本の制作資

料、タブロー、装画の仕事など、これまでに手掛けてきた作品の数々をご紹介します。佐野美術館を題材とした描き下ろしも展示予定です。存分にお楽しみください。

(学芸グループ学芸員 山本貴子)



『ネコゾメのよる』原画 岩崎書店 2021年 (WAVE出版 2016年)



『ねこはるすばん』原画 ほるぷ出版 2020年

左/『ねことねこ』原画 こぐま社 2019年
上/『いるの いないの』原画 岩崎書店 2012年 下/『なまえのないねこ』原画 小峰書店 2019年



ミュージアムショップ

隙あらば猫 町田尚子絵本原画展 (10/24-12/20)



A5 クラフトファイル 各605円



『町田尚子画集 隙あらば猫』 2,750円



ペーパーバッグ 440円



価格はすべて税込表示です。



フレキシール 各880円



ブラインドグッズ
ゆらゆらアクリルブロック
(全5種: 4種+シークレット1種)
990円



アクリルマグネット 各880円

さのび定番のオススメグッズご紹介



佐野美術館
オリジナル
刀掛け風スタンド
(大) 990円
(中) 770円
(小) 660円



LOQI エコバッグ
ミュージアムコレクション
各2,420円

佐野美術館オンラインストアは、
さのびオリジナル商品が充実!
ぜひチェックしてください



さのびでまなぶ

注目のイベント

※諸事情により
変更や中止の場合があります。

「令和8年度 まるごと絵本まつり」に 出展します

「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」会期中の11月は、2024年に「絵本のまち三島」を宣言した三島市の絵本月間です。当館は絵本月間の関連イベント「令和8年度まるごと絵本まつり」（主催：三島市立図書館）に出展します。ぜひお越しください。

日時：11／1(日) 10:00～16:00
会場：三島市民生涯学習センター 3 階
多目的ホール(静岡県三島市大宮町 1-8-38)
出展内容：オリジナルねこしおりをつくろう
展覧会の作品にはさまざまな猫たちが登場します。
好きな猫や動物などを描いたオリジナルしおりを
作ったら、お気に入りの本にはさんで楽しみましょう。
参加費：無料
※申込不要、材料が無くなり次第終了



まるごと絵本まつり(2025年の様子)

その他のイベント 2026.10-12

隙あらば猫
町田尚子絵本原画展 会期中

●11／7(土) 町田尚子サイン会

常設展示室

●月3回程度
仏像解説ボランティアのギャラリートーク

『さのび と とくび 名刀のいろは』× 『刀剣乱舞ONLINE』 コラボレーション



©2015 EXNOA LLC/NITRO PLUS

「さのび と とくび 名刀のいろは」展(9/5-10/18)の開催を記念して、PC ブラウザ&スマホアプリゲーム『刀剣乱舞ONLINE』とのコラボレーションを行っております。展覧会期間中、美術館1階ではコラボ対象の刀剣男士8 振りの等身大パネルが一同に並んでお客様をお出迎え。刀剣男士 火車切役の声優・浦和希さんによる展覧会音声ガイドでは、展示作品の解説はもちろん、隆泉苑や三嶋大社などの街歩き観光スポットをご案内します。その他にもコラボグッズの販売や宿泊プランのご提案等、本展覧会を盛り上げる企画を多数ご用意しています。この秋は三島で、刀剣男士たちと楽しい思い出を作りませんか。

コラボレーションの詳細は、
特設サイト(meito-no-iroha.com)または
当館公式 X (@sanobi_koho) をご覧ください。

募金のお願い

みなさまのご支援が、佐野美術館の未来に繋がります。ぜひお力添えをお願いいたします。展覧会の開催、教育普及、作品修復など、寄附金の使途の指定も可能です。

詳しくは
「ご支援について」ページを
ご覧ください。
<https://sanobi.or.jp/donation/>



常設展示室

新収蔵品のご紹介 PartIII 【10.24(土)―12.20(日)】

新しく当館に寄贈された刀剣をご紹介します。

主な展示作品

- 太刀 銘 為福永正太郎氏義光作之／平成七年春吉祥日 平成7年(1995)
- 脇指 銘 於越後国義光作之／平成二十六年春吉日 平成26年(2014)
- 直刀 銘 傘笠正峯作之／壬戌年二月日 昭和57年(1982)

作品はすべて佐野美術館蔵



刀剣、刀装具をはじめ、重要文化財の大日如来坐像、当地ゆかりの名僧である白隠慧鶴の墨蹟、さらに中国の金銅仏や古陶磁など172 件を展示。



2 備前の名刀 1967.3.18―8.20

メインビジュアルは名物大兼光。本展会期中に開催した本間薫山氏の講演会に県下の愛刀家一同が揃い、本間氏発案のもとで「県下名刀展」の開催が決まったという。

佐野美術館の開館記念展ではコレクションの中核として日本刀を展示、以来、様々な角度から刀剣を紹介する展覧会を開催してきました。開館から5 年間の主な刀剣展を2 回に分け印刷物で迎えます。

1 開館記念展 1966.11.11―12.15



3 県下名刀展 1967.9.15―12.10

3 期に分けて120点余の刀剣および約80点の鐔を展示。当時、日本美術刀剣保存協会の静岡支部長だった佐藤寛治氏の尽力があったという。佐藤氏は後に国宝の長光の薙刀を当館に寄贈された。



4 日本刀 五大流派の特徴展 1968.3.20―5.19

「近代日本の先覚 江川坦庵遺墨展」と同時開催。日本刀を時代色・地方色を主として大きく5 つに分類した、「五箇伝」と呼ばれる各流派の特徴や代表的な刀工とその作を、図を交え紹介した。

INFORMATION さんしんギャラリー 善

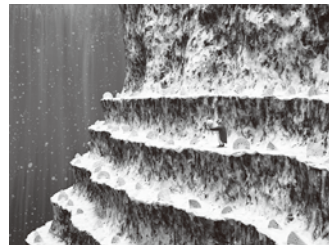
さんしんギャラリー善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫100周年記念事業の一環として開設しました。佐野美術館が運営を委託され、1 年間に4 本の展覧会を開催します。

《a little bit sweet, a little bit tangy》
2025年
ラムダプリント

2026 秋季2 展覧会スケジュール 岩崎有二(写真)

11／2(月)―16(月)

さんしんギャラリー 善【展覧会開催時のみオープン】
11:00～16:30 木曜休館
〒411-0857 静岡県三島市芝本町 12-3
TEL 055-991-0034 <https://www.sanshin-zen.jp/>



開館時間：10:00～17:00(入館の受付は16:30まで)
休 館 日：木曜日(祝日の場合は開館)／
展示替期間(10/19-23)／
年末年始(2026.12/21-2027.1/7)

交通案内

JR三島駅南口より
・南へ1.3km左側
・東海バス(4番のりば：N46/47/81 大平車庫行き)で「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乘換え「三島田町駅」下車徒歩5分
東名沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8km、三島玉川交差点を左折、二つ目信号を右折、次の角左折
東名裾野I.C.より
・南へ13km
新東名長泉沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ10km

※駐車場あり。駐車場混雑時には三島市営駐車場(有料)をご利用ください。

